

令和7年度

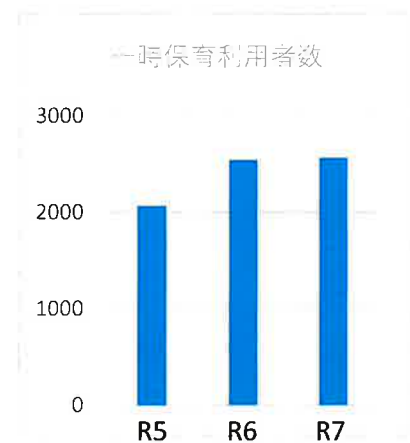
事業報告

社会福祉法人 若竹の園

令和7年度 入所児童数

月 年齢	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0 歳児	3	4	8	9	11	14	15	16	16	16	17	19	148
1. 2歳児	80	80	81	81	81	81	80	80	80	80	80	80	964
3歳児	42	42	42	41	41	41	41	41	41	41	41	41	495
4歳以上児	81	81	81	81	81	81	81	81	81	81	80	80	970
計	206	207	212	212	214	217	217	218	218	218	218	220	2,577

令和7年度 一時保育利用状況



月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1日利用	122	115	128	131	115	147	155	118	142	144	125	147	1,589
半日利用	95	104	107	87	57	71	77	69	75	69	85	81	977
合 計	217	219	235	218	172	218	232	187	217	213	210	228	2,566

令和7年度 延長保育利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
人 数	162	142	134	155	115	128	147	110	148	95	125	122	1,583

職員の研修について

倉敷市には「倉敷市保育協議会」と「倉敷市民間保育所協議会」の二つの協議会があり職員研修についても、園長・主任保育士・保育士・給食それぞれに合わせた研修を年間に計画している。初任者、中堅、乳児担当などに向けた研修を受け持ち、倉敷市保育幼稚園支援室、保育士支援センターと連携して計画を立てている。いずれも、市の委託費の中で計画しており、互いの研修が被らないように調整している。

外部講師による研修は座学だけでなく、実際に体験したり、親睦を深めるためのものも含め、当園の保育方法の見直しとともに新しい知識や外部の保育の姿を知ることのできる貴重な機会となっている。

近年は特別支援児教育について園長・主任・中堅・初任と段階に合わせての研修が多く続いている。園としての子どもたちへのかかわり方や職員の共通理解、特別支援の必要な子どもの正しい理解と保護者とのつながり方、病院や療育場所などとの連携の取り方なども学んでいく。園内にも療育児が40名ほどおり家庭と保育園、そして療育機関がそれぞれの立場で子供の姿を共有しあい、子どもたちの自信につながるように連携を取り合う。

防災についても有城や真備地区の防災センターの見学、消防署での救急講習なども入っている。安全計画やBCPについての講習も保育園も必要であることから内容に入っている。

包括的性教育についての関心も高く、倉敷市民間保育所協議会で主催した助産師渡邊安衣子先生によるオンライン研修については、後日録画した研修を一定期間配信で見ることができ出張に行かなかった職員も視聴・共有ができた。

また、岡山県民間保育所協議会や私立保育連盟、岡山大学、絵本の会社主催のものなども職員の研修を受ける機会として活用する。職員は年間1回以上は外部の研修に参加する。

園内においては引き続き川崎医療福祉大学の武井祐子先生と門田昌子先生からCAREプログラムの研修を受ける。全員がプログラムを受けたことにより、子どもたちへのかかわり方、言葉のかけ方などの相互理解が持てる機会になったと思う。ただし、時間の経過とともに研修の時の思いが薄れたり実践からの迷いも出てきたりするため、今後継続的に次年度も研修を続けていきたい。

継承しているわらべうたと季節の遊びやうたについては、夕方の勉強会にて紹介と実際に遊んだり、歌ったりしながらそれぞれの担任している子どもたちに合わせた遊び方などを学ぶことができた。日頃の保育の中に自然に歌い継がれていることを感じる。

乳児棟の建て替えについて

昭和46年に建てられた0.1.2歳児のための建物も老朽化が進み、耐震診断のみでメンテナンスはないまま経過している。現状すぐに危ないわけではないが建物自体を考えると建て替えが一番安全であると結論付けられた。

現在使用している木造の園舎部分について、現在の建築基準法では条件がクリアされない部分や建て替えるにあたっての場所の確保、その間の子どもたちの保育場所、などの課題が山積みとなった。大原理事長、国政理事とともにUR設計、三楽との話し合いや調査を行う。結果としては現在園の南側の駐車場と乳児棟のある基本財産の土地部分を等価交換して新設する方法しか建て替えは不可能ということだった。

偶然にも借家の取り壊しが決定されており、大体の面積的な部分も三楽と共有する。

その際避難道の1.5メートルの確保が難しく検討を重ねたうえで、隣家の森様の庭の土地（三楽の借地）をいくらか削らせてもらえるようお願いに行く。快く承諾してくださった。

そのほか指導監査課との基本財産の変更や、建築指導課と補助金についての話も進める。

基本構想など年明けから職員の担当とUR設計と定期的なミーティングも始める。

寄附（資金調達）のための会議

建て替えにあたり、寄附の話も持ち上がる。梶谷理事にも加わっていただきミーティングをする。寄附を募るにあたり、園には卒園生のネットワークがないことが議題に上がる。また現在作成中の100年誌についても、卒園生の保護者からの寄稿を掲載するのはどうかとの提案も出る。卒園生の森分志学氏にも参加していただき、まず名簿の整理やネットワーク作りに向けて準備をする。それに伴い大同窓会なども案として浮上する。卒園生の保護者であり梶谷理事から上林栄一氏にも参加いただく。歴代会長・副会長にむけて懇談会の開催、その後大同窓会の立案や100年誌への寄稿、寄附へと繋げていきたい。

会長・副会長の懇談会と大同窓会

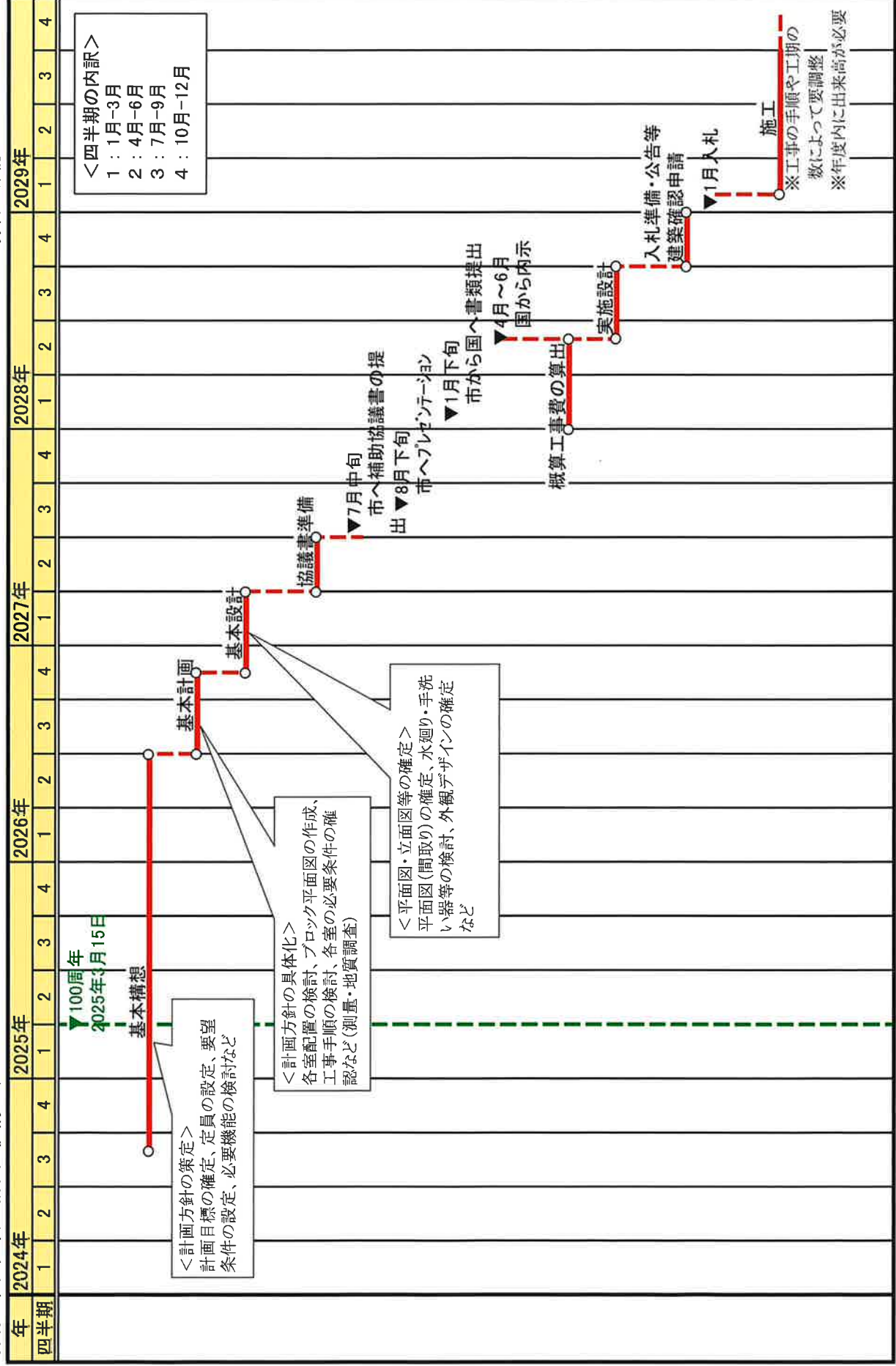
園の記録をたどり、歴代の会長副会長へ5月中旬に手紙の発送をする。

7月に懇談会を行い、大同窓会の計画を立てる予定。

現在取り組んでいることを周知してもらうために、メディアなども活用できればよい。

若竹の園 建替え計画 検討スケジュール

打合せ確認：2026年1月21日



主 な 行 事 の ま と め

令和7年度

毎月の行事

- ・納入日
- ・誕生写真
- ・健康観察
- ・身体測定
- ・誕生会
- ・災害訓練
- ・体育遊び

- 4月 1日 火 ・進級式(進級児)入園式(新入児)
(進級児179名新入児27名計206名の園児を迎える)
- 3日 木 ・大原寿恵子さま墓参り
- 4日 金 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園
- 17日 木 ・内科健診(4.5歳児) 羽島こども診療所より「槇先生」来園
- 24日 木 ・内科健診(2.3歳児) 羽島こども診療所より「槇先生」来園
- 25日 金 ・園開放「あそびにきませんか」を行う



- | | | | |
|----|-----|---|--|
| 5月 | 2日 | 金 | ・端午まつり |
| | 9日 | 金 | ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園
・さつき會 5歳児ふれあいの会 |
| | 12日 | 月 | ・検尿(4.5歳児) |
| | 13日 | 火 | ・耳鼻科検診(4.5歳児) 木村耳鼻科より「木村先生」来園 |
| | 15日 | 木 | ・歯科検診(倉敷中央病院より歯科医師、歯科衛生士来園) |
| | 19日 | 月 | ・交通安全教室①(5歳児)
・保護者と担任とで個人懇談を行う(～31日) |
| | 21日 | 水 | ・園開放「あそびにきませんか」を行う |
| | 22日 | 木 | ・内科健診(0.1歳児) 羽島こども診療所より「榎先生」来園 |
| | 24日 | 土 | ・水島愛あいサロンで行われる就職ガイダンスへ参加 |
| | 27日 | 火 | ・27日～6月6日倉敷市立短期大学より3名保育実習に来る |
| | 28日 | 水 | ・大原美術館未就学児童対象プログラム おさんぽ美術館①(5歳児) |
| | 30日 | 金 | ・本部、施設監事監査(浅田・原監事) |



- | | | | |
|----|-----|---|------------------------------------|
| 6月 | 2日 | 月 | ・参観日(2.4.6.10.12日のうち一日を選んで参観) |
| | 6日 | 金 | ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園 |
| | 17日 | 火 | ・園開放「あそびにきませんか」を行う |
| | 18日 | 水 | ・大原美術館未就学児童対象プログラム おさんぽ美術館②(5歳児) |
| | 25日 | 水 | ・理事会 評議員会 6年度決算報告と事業報告 (若竹の園ホールにて) |
| | 28日 | 土 | ・水島愛あいサロンで行われる就職ガイダンスへ参加 |
| | 30日 | 月 | ・30日～7月10日新見公立大学より4名保育実習に来る |
- 



- 7月 1日 火 ・水遊び開始
・1日をはじめとして職員健康診断が始まる(10月下旬まで)
倉敷中央病院予防医療プラザ あいクリニック に分かれて健診を受ける

- 7月 3日 木 ・タベのつどい (4歳児)
 4日 金 ・タベのつどい (5歳児)
 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園
 5日 土 ・プール設置
 7日 月 ・七夕まつり 倉敷天文台に笹を頂く
 ・倉敷看護専門学校より4名看護実習に来る(～9日)
 8日 火 ・プール開き
 16日 水 ・制服(リサイクル)販売(保護者会)
 22日 火 ・倉敷看護専門学校より4名看護実習に来る(～24日)
 28日 月 ・水フェスティバル(～30日)
 ・倉敷看護専門学校より4名看護実習に来る(～30日)
 30日 水 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
- 8月 5日 火 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園
 6日 水 ・就活生対象の体験会・座談会を行う
 ・かき氷パーティー
 27日 水 ・就活生対象の体験会を行う
 ・かき氷パーティー
 29日 金 ・就活生対象の座談会を行う
- 9月 2日 火 ・2日～12日倉敷市立短期大学より3名保育実習に来る
 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「菊辻先生」来園
 3日 水 ・大原美術館未就学児童対象プログラム おさんぽ美術館③(5歳児)親子参観
 5日 金 ・1 DAY CAMP(5歳児)
 プール納め かき氷パーティー
 6日 土 ・プール撤去
 9日 火 ・お月見会(園内)
 ・新田中学校より3名チャレンジワークに来る(～12日)
 11日 木 ・卒園児保護者助産師による性教育①(5歳児)
 17日 水 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
 25日 木 ・内科健診(4.5歳児) 羽島こども診療所より「槇先生」来園
 26日 金 ・倉敷市一斉地震対応訓練
- 10月 2日 木 ・内科健診(2.3歳児) 羽島こども診療所より「槇先生」来園
 3日 金 ・お月見会(5歳児) 倉敷天文台にて→雨天のため中止
 4日 土 ・園庭整備→雨天延期(後日職員で行う)
 7日 火 ・倉敷市の指導監査を受ける
 8日 水 ・わくわくスポーツ2025予行演習
 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園(産業医交代)
 15日 水 ・わくわくスポーツ2025
 16日 木 ・わくわくスポーツ2025(保護者観覧日)
 ・倉敷市立美術館で開催された矢部親子展内覧会に5歳児が参加する



- 10月 21日 火 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
 ・インフルエンザ予防接種 職員が受ける(21日より11月18日まで)
- 22日 水 ・武井先生と門田先生によるケアプログラム 第1回
- 23日 木 ・内科健診(0.1歳児) 羽島こども診療所より「槇先生」来園
- 28日 火 ・遠足(3.4.5歳児 備中国分寺) お弁当の日
- 30日 木 ・人形劇観劇(5歳児 倉敷市民会館)



- 11月 4日 火 ・4日～14日新見公立大学より3名保育実習に来る
 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園
- 5日 水 ・東中学校より2名チャレンジワークに来る(～7日)
- 6日 木 ・祖父母参観日(～7日)
- 11日 火 ・交通安全教室②(5歳児)
 ・西中学校より2名チャレンジワークに来る(～14日)
- 13日 木 ・芋掘り遠足(4.5歳児)
- 18日 火 ・倉敷第一中学校より2名チャレンジワークに来る(～20日)
- 19日 水 ・武井先生と門田先生によるケアプログラム 第2回
 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
- 28日 金 ・焼き芋大会



- 12月 3日 水 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園
- 4日 木 ・生活発表会予行演習(倉敷市立美術館にて)
- 11日 木 ・生活発表会 (3.4.5歳児 倉敷市立美術館にて)
- 15日 月 ・倉敷国際ホテルガーデンにて落ち葉遊び(5歳児)
- 16日 火 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
- 18日 木 ・おもちゃつき
- 19日 金 ・クラレ倉敷事業所へジャンボツリー見学(5歳児) 16:30～18:10
- 24日 水 ・クリスマス会
- 27日 土 ・保育納め



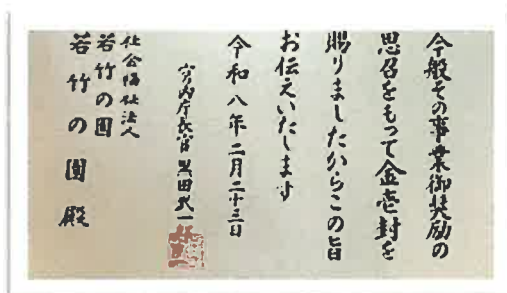
- 1月 5日 月 ・保育始め
- 6日 火 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園
- 7日 水 ・七草粥パーティー(災害用かまど使用)
- 14日 水 ・卒園写真撮影
- 15日 木 ・とんどまつり お正月遊び
- 19日 月 ・倉敷看護専門学校より5名看護実習に来る(～21日)
- 21日 水 ・大原美術館未就学児童対象プログラム おさんぽ美術館④(5歳児)
 ・建て替え話し合いを行う キックオフミーティング
- 23日 金 ・交通安全教室③(5歳児)
- 26日 月 ・保護者と担任とで個人懇談を行う(～2月6日)
 ・卒園児保護者助産師による性教育②(5歳児)
 ・倉敷看護専門学校より3名看護実習に来る(～28日)
- 27日 火 ・園開放「あそびにきませんか」を行う



- 2月 3日 火 ・節分会
 3歳以上児は阿智神社の節分会へも参加する
 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園
- 5日 木 ・参観日(～6日)
- 6日 金 ・建て替え班話し合いを行う
- 10日 火 ・倉敷西小学校と交流会(5歳児)
- 14日 土 ・水島愛あいサロンで行われる就活フェアへ参加
- 16日 月 ・倉敷看護専門学校より5名看護実習に来る(～18日)
- 18日 水 ・園開放「あそびにきませんか」を行う
- 19日 木 ・建て替え班話し合いを行う
- 20日 金 ・5歳児 食事会・テーブルマナー(倉敷国際ホテルにて昼食)
 ・御下賜金を拝受 岡山県庁にて最高顧問と共に伝達式に赴く
- 21日 土 ・ひなめぐりオープニングセレモニーに参加(5歳児)
- 24日 火 ・倉敷看護専門学校より5名看護実習に来る(～26日)
 ・消防訓練で消防署より消防車がやってくる
- 27日 金 ・倉敷市長へ御礼と報告の挨拶訪問(大原理事長)



- 3月 2日 月 ・倉敷看護専門学校より5名看護実習に来る(～4日)
- 3日 火 ・ひなまつり会
 5歳児は阿智神社のひな祭り会へ参加予定だったが工事のため中止となる
- 4日 水 ・倉敷中央病院予防医療プラザより産業医「太嶋先生」来園
 ・寄附ミーティングを行う キックオフミーティング
- 5日 木 ・建て替え班話し合いを行う
- 6日 金 ・新入児の園児と保護者の一日入園を行う
- 10日 火 ・人力車体験(5歳児)地域ボランティア活動として(えびす屋)
- 21日 土 ・卒園式
- 23日 月 ・6年生を迎える会
- 26日 木 ・理事会 評議員会(若竹の園ホールにて)



施 設 整 備

令和7年度は施設整備を次の通り行った。

修 繕

内 訳

*10万以上のもの

金 額

1	木製遊具修理	121,000

計 121,000

固定資産

内 訳

器具・備品

1	エアコン（年長トイレ）	201,000
2	エアコン（さつきぐみ）	660,330
3	エアコン（ひまわりぐみ）	1,070,080
4	パソコン	182,600
5	パソコン	182,600
6	パソコン	160,000
7	パソコン	160,000
8	パソコン	160,000

計 2,776,610